

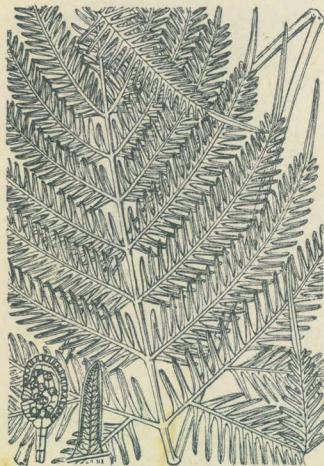
第2763圖

うらぼし科



第2764圖

うらぼし科



第2765圖

うらぼし科



922

## おほばのるのもとさう

*Pteris cretica L.*  
(= *P. nervosa* Thunb.)

山地ノ樹下溪畔等ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ短ク横臥シ硬質ニシテ濃褐色ノ鱗片ヲ被リ、多數葉ヲ叢生ス。葉柄ハ長サ20-40cm、瘦長ナル針線状ニシテ縱構ヲ有シ綠黃色ニシテ光澤アリ。葉ニ兩様アリテ一ハ裸葉、一ハ胞子葉ナリ、裸葉ニテハ葉面長卵形、羽狀複葉ヲ成シ、羽片ハ一乃至五對、長橢圓狀線形、長サ10-20cm、幅2-3cmニシテ銳尖頭、殆ド無柄、顯著ナル中脈、平行脈及ビ細鋸齒ヲ有シ、最下羽片ハ直ニ分レテ二小葉ト成ル、中軸ニハ翼ヲ有セズ。胞子葉ハ裸葉ニ比シテ幅狭ク、羽片ノ邊緣ニ沿テ褐色ヲ呈セル囊堆ヲ有シ邊緣反卷シテ之レヲ擁セリ。一變種ニ其羽片ノ中央ニ白斑アル者アリ、まつざかしだ一名はつゆきしだ又ハおきなしだ(= *P. albo-lineata* Hook.)ト稱セラ、和名ハ大葉の井の許草ノ意ニシテ其草のものとさうヨリ大ナレバスク云フ。

## はちぢゅうした

一名 めへご  
*Pteris biaurita L.*  
var. *quadriaurita* Luerss.  
(= *P. quadriaurita* Retz.)

暖地ノ山野ニ生ズル多年生常綠ノ羊齒草本。根莖ハ粗大ニシテ葉ハ簇生シ、葉柄ハ直立シテ鱗片ナク硬質平滑ナリ。葉面ハ外形卵狀椭圓形ヲ呈シ、長サ30-60cm、再羽狀ニシテ羽片ハ中軸ノ兩側各五乃至七片、尾狀銳尖頭ノ狹長長橢圓形ニシテ羽軸ニ開出し且ツ微シク上方ニ弓曲シ、更ニ羽狀全裂ス。最下ノ羽片ハ下部外側ニ一二ノ大ナル長羽片ヲ有シ、其者更ニ羽狀深裂シ、又頂羽片ヲ具フ。小羽片ハ長橢圓形、鈍頭ニシテ硬膜質、全邊ニシテ葉脈ハ分生、分岐ス。囊堆ハ殆ド全部ノ葉緣ニ生ジ、葉緣内曲シテ苞膜ノ如クニ之レヲ擁セリ。和名八丈羊齒ハ伊豆八丈島ニ産スルヨリ云ヒ、めへごハ雌ヘゴノ意ナリ。

第2766圖

うらぼし科



第2766圖

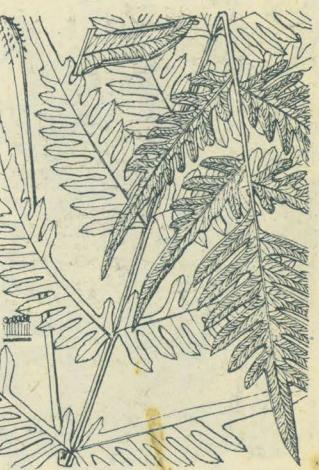
## おほばのはちぢゅうした

*Pteris longipinnula* Wall.

暖國ノ山地ニ生ズル多年生ノ大形羊齒草本ニシテ冬ハ葉枯ル。根莖ハ短キ塊狀ニシテ葉ハ此レヨリ發生ス。葉ハ大形ニシテ長サ1.5m以上ニ達シ、葉柄粗大ニシテ甚ダ長ク、黃褐色又ハ黃色ノ光澤ヲ有シ無毛、前面ニ縱構ヲ有ス。葉面ハ長橢圓狀卵形ニシテ再羽狀裂ヲ成シ、羽片ハ中軸ノ兩側ニ開出シテ數對ヲ成シ、線狀長橢圓形ニシテ羽狀ヲ呈シ先端ハ尾狀ト成リテ尖リ、裸葉ニ在テハ細微ナル鋸齒アリ、最下羽片ノ外側ニ出ヅル第一小羽片ハ特ニ大形ニシテ羽片狀ヲ成ス。又葉頭者ハ急ニ狹窄シテ是レ亦一羽片狀ヲ呈ス。小羽片ハ線狀披針形、銳尖頭ニシテ裸葉ノ者ハ細鋸齒ヲ有シ胞子葉ノ者ハ全邊ナリ。葉脈ハ多數ニシテ分立ス。囊堆ハ小羽片ノ兩緣ニ沿テ線狀ヲ成シ反卷シタル葉緣ヲ以テ之レヲ被フ。和名ハ大葉の八丈羊齒ノ意ナリ。

第2767圖

うらぼし科



## おほばのあまくさした

*Pteris longipinnula* Wall.  
forma *inaequalis* Makino.

暖地ノ山中多濕ノ地ニ生ズル大形ノ多年生羊齒草本ニシテ冬月ハ葉枯ル。根莖ハ粗大ニシテ斜上シ、二三ノ葉ヲ簇生ス。葉ハ葉柄甚ダ長ク、葉面ハ長サ30-100cmニ達シ、外形長橢圓形、再羽狀裂、羽片ハ互ニ相距リ、鎌狀長橢圓形ニシテ羽狀ニ深裂シ、稍草質様ノ洋紙質ニシテ黃綠色ヲ呈シテ無澤、先端ハ急ニ狹窄シテ長ク尾頭ニ成シ、葉面ノ頂部ハ羽狀ニ深裂セル末羽片ト成リテ同ジク長尾頭ヲ有シ、裸葉ニハ邊緣ニ細鋸齒アリ。おほばのはちぢゅうしたニ似タリト雖モ、羽片内側ノ羽裂片ハ外側ノ者ニ比シテ遙ニ短カク、時ニハ單ニ翼狀ヲ成スニ止マリ敢テ裂片ヲ成サザルコトアリ。最下羽片ノ外側第一次ノ裂片ハ伸長シ、往々更ニ羽裂ス。葉脈ハ多數ニシテ分立ス。囊堆ハ葉緣ニ沿テ連ナリ其邊緣内卷シテ之レヲ擁セリ。和名ハ大葉の天草羊齒ノ意ナリ。

## はこねさう

一名 いちゃうぐさ・いちゃう  
しのぶ・おらんださう*Adiantum monochlamys* Eaton.  
(= *A. venustum* Don)var. *monochlamys* Luerss.)

我邦中部諸州ノ山中岩崖等ニ生ズル多年生ノ常綠羊齒草本。根莖ハ硬質ニシテ短ク横斜シ、密ニ紫褐色ノ毛撚鱗片ヲ生ジ、下ニ鬚根ヲ發出ス。葉ハ根莖ヨリ數本叢生シ、高サ30-50cm、洋紙質ニシテ全株無毛、淡綠色ニシテ春時ノ新葉ハ紅色ヲ呈シ美ナリ。葉柄ハ鐵線状、黒褐色又ハ赤褐色ヲ帶ビ光澤アリテ質硬シ。葉面ハ卵狀披針形、鈍頭、二乃至三回羽狀複葉ヲ成シ、小葉ハ倒心臟狀三角形ニシテ下半ハ楔形ヲ呈シ其狀宛モ公孫樹葉ノ如ク、葉中ニハ扇狀ノ脈ヲ有シ上邊ニ細齒ヲ刻ミ、其短柄ハ羽片中軸ト共ニ極メテ細キ針狀ニシテ紫黑褐色ヲ呈ス。囊堆ハ小葉ノ頂ヨリ老者ノレヲ除キ其莖枝ヲ束ネテ小管トシ机上ノ珍トス之玉管(たまばはき)ト云フ、又民間採て藥用コトアリ。和名 箱根草ハ相州箱根山ニ於テ往時「ケンフェル」氏之レヲ採リ產前產後ノ特效藥ナリト言ヒショリ始メテ此名ヲ生ジ、此事アリシヲ以テ後人之レヲ和蘭草ト稱スルニ至リ、いちゃう(公孫樹)しだ・いちゃうしのぶ・葉形ニ基キテ云フ。漢名 石長生(誤用)

第2768圖

うらぼし科



923